

対象年度	令和 3年度						総合計画実施計画策定及び行政評価シート											
事務事業名	結城蔵美館運営事業						予算事業名	結城蔵美館運営経費										
予算科目	会計	01	款	07	項	01	目	05	事業	1501	要求区分	経常経費			根拠法令			
総合計画体系	3歴史と自然を育む活力あるまちづくり(産業)						事業の区分	主要事業										
	3-4地域資源を活用してにぎわいと交流を促進する観光の振興(観							担当課係等	商工観光課									
	①地域資源を活用した観光の振興						観光係											
2交流拠点の形成																		
事業期間	継続 (平成26年度～ 年度)																	
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】						【事業開始のきっかけや他市の状況など】												
本市の歴史・芸術文化の情報発信拠点として観光振興の一翼を担う。						平成24年度に見世蔵が市に寄贈され、芸術作品や歴史資料の展示施設として改修し、平成26年度に「結城蔵美館」として開館した。												
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】						【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】												
本蔵における本市ゆかりの芸術家の作品展、袖蔵における本市の歴史文化資料の公開という形式が完成している。 2019年度より、本市及び近隣市町にゆかりのある作家へと範囲を拡大し、幅広い分野で芸術作品を展示していく。						観光客及び市民												
						【事業をとりまく環境の変化】 市全体としての観光振興を図るうえで民間施設とのすみわけが重要になっている。												
【令和3年度 事業内容】				【令和4年度 事業内容】				【令和5年度 事業内容】										
商業観光振興計画に基づく事業展開。				商業観光振興計画に基づく事業展開。				商業観光振興計画に基づく事業展開。										

■事業費

		R01年度	R02年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	1,693	1,423			
歳入計(千円)		1,693	1,423			
歳出内訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)			
	10 需用費	988	769			
	11 役員費	139	140			
	12 委託料	248	262			
	13 使用料及び賃借料	252	252			
	17 備品購入費	66	0			
歳出計(千円)(A)		1,693	1,423			
伸び率(%)			-15.94			
備考	総合計画106ページ 予算書 133ページ					

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	開館日数	日	目標	307.00	307.00	307.00
	基本開館日数を307日（365日－（週休52日＋年末年始休6日））と定義		実績	311.00	0.00	0.00
	展示作家数	組	目標	12.00	12.00	12.00
	市の企画展（ひな祭り等）を除く		実績	10.00	0.00	0.00
成果 指標	来館者数	人	目標	25,000.00	20,000.00	20,000.00
	御手杵の槍を含む展示物の見学及び企画展の鑑賞を目的に訪れた者の人数		実績	22,140.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	御手杵の槍の人気度、本蔵の企画展などの実施状況から、必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	C 見直す必要がある	館長職を配し責務を持たせうえて活性化を図る必要がある。
	手段の妥当性	C 見直す必要がある	御手杵の槍を展示したり、企画展を開催したりすることは妥当である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	効率を重視する事業でないとする。人員効率はそれなりの格がある職員の配置が効率化を高めるであろう。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	来館希望者のみが訪れるが、訪れないのも自由なので偏っているとは言えない。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	それなりの資質がある職員の配置により成果の向上は図られるであろう。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	5周年記念事業に代表されるように、魅力のあるイベントの開催が蔵美館の認知度を高めるであろう。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
市の観光施設として定着している。内容がひと月ごとに変わることが良い結果として表れているのではないかと。一方で再任用職員が行う作家との交渉や展示計画が職員の負担となっている。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
貴重な観光施設であるので、商業観光振興計画に沿って「稼げる観光」を目指し、作家の作品をできるだけ販売につながるようこれまでの傾向を伝え、販売用の小物製作などを依頼する。また、御手杵の槍関連の企画を定期的実施する。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
方向性の具体的内容	
5年を経過して、これまでの運営について検証する。そこから運営方法や人員の配置方法、商工観光課担当との役割分担、作品展示の方法などを再検討して今後の運営に生かしていく。	
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）	
上記評価のとおり。	